

---

# 魔法先生ネギま!?ISと転生者

kaito42

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法先生ネギま！？ISと転生者

### 【Nコード】

N5317Z

### 【作者名】

kaito42

### 【あらすじ】

この小説は、魔法先生ネギま！？転生者と英雄とくのISとのコラボ？です。

転生者と英雄が進みカイトが魔帆良学園の教師になったところから物語が変わって行きます。

もしかしたらこっちがメインになるかも知れません。また少しのネタバレを含みます。お気をつけください。

## プロローグ（前書き）

どうも、kaito42です。今回の小説は最近僕がハマっているISとネギまのクロスです。初期設定としてISの原作は4巻の後、アスナとフェイトはカイトの妹と弟です。この設定は、転生者と英雄の方の頭の中にある設定です。

## プロローグ

side : カイト

どうも、お久しぶりです。 緋村海人です。 俺は、今一夏達6人を魔帆良に連れてきている途中だ。

お、そうこうしているうちに着いたようだ。

「帰ってきました！魔帆良学園！」

「カイ兄イイイ！！」

ズゴ！！！！

痛えええええ！！！！全く何しやがるアスナのやつ！！！！

「ははは、アスナは相変わらず海人先生にベツタリやなあ」

「おい、近衛。いたならアスナを止める！」

「あの〜大丈夫ですか？」

「あ〜大丈夫やって。いつものことやし。」

「いやはや、海人さん、1週間ぶりですね。」

あ〜そう言えばそうか。 IS学園、及び国際IS委員会も一夏達を手離したくない様子だったから大変だった。

side : 一夏

海人さん大丈夫なのか？あんなに勢い良くぶつかって。

う〜ん、あのアスナだっけ、ちょっと気になる。うん

時は進み学園長室

なんだったんだ、あの人まるでぬらりひょんじゃん。決して本人の前で言えないな。

side : シャルロット

すごい頭の長い人だったな。一夏が教えてくれた。 ああいう日本の妖怪をぬらりひょんっていうんだって。

side out

1 - A 教室

「全員、元気にしてたか！！」

「『はーい！』」

「そうか、それはよかった。という訳で転校生の紹介だ。全員入れ！！」

そして、その後2時間目まで質問タイムが続き、歓迎パーティーが開かれた。

すなわち1・Aは今日1日静かではなかった。

但し、鬼の新田の授業を除き。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5317z/>

---

魔法先生ネギま!?ISと転生者

2011年12月17日23時50分発行